

NPO法人 岡山県樹木医会会報 樹木医ジャーナル

第6号

2025年
9月

事務局：〒702-8001 岡山市中区沖元488

TEL 090-7545-2614 / mail info@okayamajumokui.com

発行：NPO法人 岡山県樹木医会

編集：会報 編集委員会

◆ 令和6年度の活動報告



サラサドウダン

奈義山登山道 6月 猪 雅人 撮影

1. 令和6年度事業実績
2. 令和7年度事業予定
3. 令和6年度の活動実績
4. 研修会報告
5. 会員からの投稿
6. トピックス
会員名簿および賛助会員名簿

1. 令和6年度事業実績

- R6.04.05 全国植樹祭用育成苗木受渡
- R6.05.03 ローズガーデン倉敷クス調査、岡山市春日神社樹木調査
- R6.05.26 第74回全国植樹祭参加
- R6.06.02 令和6年度NPO法人岡山県樹木医会総会
- R6.07.08 玉野市立山田小学校のクスノキ樹勢回復Part2
- R6.07.21 岡山市烏城公園戦災木調査、延長庵イチョウ調査
- R6.08.05 岡山市保存樹事前調査（西方寺シダレザクラ）
- R6.08.20 令和6年度おかやまの巨樹老樹名木樹木診断調査（奈義町菩提寺）
- R6.08.22 倉敷市「花と緑の推進会議」講演
- R6.09.15 植栽不適地における記念植樹の方法研修会を実施（岡山県立大学）
- R6.10.20 おかやま森づくり県民基金事業（森林整備、下刈）作業
- R6.12.01 倉敷市酒津公園桜植樹会講演
- R6.12.01 おかやま森づくり県民基金事業（周辺整備）作業
- R6.12.08 おかやま森づくり県民基金事業（アカマツ苗木の植栽）作業
- R6.12.15 美咲町指定文化財（樹木）調査
- R6.12.22 美咲町指定文化財（樹木）調査
- R7.01.19 新年会・特別顧問 千葉喬三 先生講演会
- R7.01.24 岡山県立興陽高校造園デザイン科出前講座
- R7.01.26 樹木診断及び治療方法研修会in旧閑谷学校
- R7.03.05 倉敷市「花と緑の推進会議」講演
- R7.03.20 醍醐桜の樹木診断in真庭
- R7.03.21 醍醐桜剪定・ケーブリング作業
- R7.03.30 高梁市紺屋川桜並木回復作業

2. 令和7年度事業計画（実施済を含む）

- R7.04.13 旧閑谷学校梅園、椿山樹勢回復作業（備前市閑谷）
- R7.04.29 お手植え苗木調査（阿波村）
- R7.05.05 お手植え苗木調査（真庭市、新見市）
- R7.05.18 倉敷市由加山桜園地樹勢回復作業指導
- R7.06.01 令和7年度NPO法人岡山県樹木医会総会
- R7.06.01 お手植え苗木調査（岡山市）
- R7.06.08 倉敷市王子ヶ岳桜園地樹勢回復作業指導
- R7.06.25 吉備中央町加茂総社宮のケーブリング作業
- R7.07.19 おかやま森づくり県民基金事業（下刈）作業
- R7.08.05 倉敷市「花と緑の推進会議」講演
- R7.12頃 おかやま森づくり県民基金事業（アカマツ種子の播種）作業
- R7.12頃 倉敷市酒津公園桜植樹会講演
- R7年末 令和7年度おかやまの巨樹老樹名木樹木診断調査
- R8年初旬 新年互例会の開催
- R8年初旬 岡山県立興陽高校造園デザイン科出前講座
- R8.03頃 倉敷市「花と緑の推進会議」講演
- R8.03頃 紺屋川桜並木回復作業

3. 令和6年度の活動実績

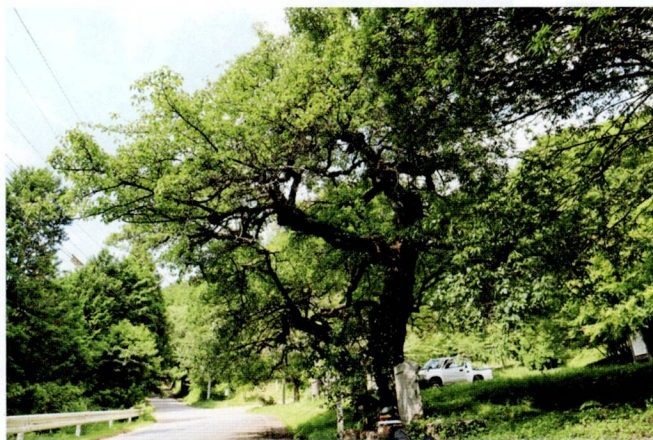
(1) 令和6年度おかやまの巨樹老樹名木樹木診断調査

令和7年8月20日(日) 奈義町高円地内

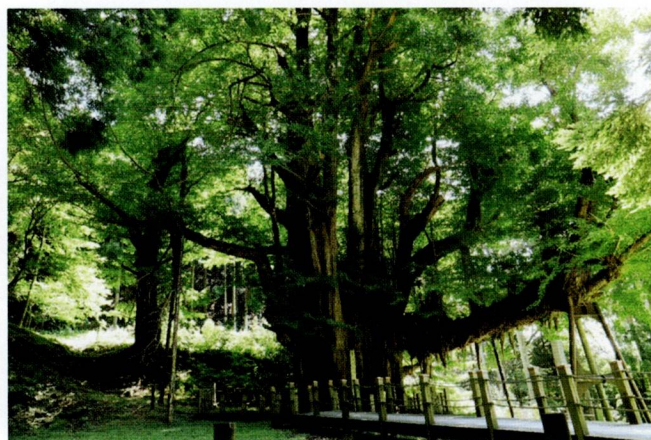
奈義町高円の菩提寺にある、ヤマナシとイチヨウの樹木診断を実施した。

公道沿いにあるヤマナシは枝が道に侵入しており、交通の障害となっていた。

枝先の枯れも目立ち、早急な措置が必要であると報告した。また、天然記念物のイチヨウは垂れ下がっている枝があり、また周辺木による被圧も見られた。



菩提寺のヤマナシ



天然記念物菩提寺のイチヨウ

(2) おかやま森づくり県民基金事業

令和7年9月8日,12月1日・8日(日)

久米南町塩之内地内

久米郡久米南町塩之内地内の森林をお借りしてアカマツ再生を目的とする森林整備作業を実施した。当該地は元々マツタケが採取されていた山林であったが、松くい虫被害により現在は広葉樹林となっていたものを、有志会員が将来的にマツタケ山再生となるよう整備、抵抗性アカマツ苗木の植栽を実施した。



下刈りの状況



周辺木の伐採・整理



抵抗性アカマツの植栽

(3) 美咲町指定文化財（樹木）調査

令和6年12月15日・22日（日） 美咲町各地
美咲町教育委員会からの依頼により、町内各地に点在する美咲町指定文化財樹木調査を実施した。
これは2年に一度実施している調査で、美咲町全体で15カ所の樹木、社叢の調査を実施した。
管理が及ばずかなり衰退した個体もあり、倒木の危険性のある樹木については早急な対応を依頼した。



腐朽が顕著な房の大榎



枝枯れが顕著な北の一本杉

(4) 醍醐桜のケーブリング作業

令和7年3月21日（金） 真庭市別所地内
真庭市役所からの依頼により、醍醐桜の落枝による人的被害を防止するため、枝のケーブリング作業を実施した。
前日に開催した研修会で処置対象の枝を選定し、枝の切除を含めた作業を、樹木医の指導のもと専門のアーボリストが作業を実施した。



アーボリストによる枯枝の整理



伐採枝痕の処置



醍醐桜全景

4. 研修会報告

NPO法人岡山県樹木医会では会員の技術の向上と技能研鑽を目的として毎年研修会を実施しています。研修会は興味のある方ならどなたでも参加可能です。

(1) 植栽不適地における記念植樹の方法研修 R6.9.15 (日) 岡山県立大学

岡山県立大学西門入口のマウンドを土壌改良し、キクザクラを植栽した。
樹木医11名、賛助会員1名、一般参加1名 計12名 参加



真砂土に肥料を混合し土盛りを行いキクザクラを植栽



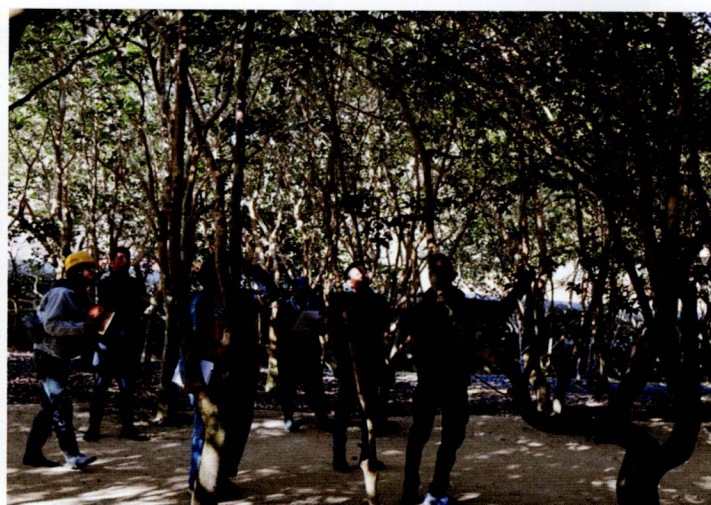
乾燥防止のため防草マットを施工

(2) 樹木診断及び治療方法研修会in旧閑谷学校 R7.01.26 (日) 旧閑谷学校

旧閑谷学校の椿山と梅園の花が咲かないとの、岡山県青少年教育センター閑谷学校からの依頼を受け、実際に現地で樹木診断を実施し、その後全員で対処方法を検討した。
樹木医、賛助会員14名、一般参加1名



梅園と椿山の現状説明、診断書の書き方講習



椿山の現地でツバキの生育状況調査を実施

5. 会員からの投稿

日本樹木医会新潟大会へ参加して

令和6年6月6日から8日にかけて、「米どころ新潟のお酒は美味しい」と聞き、半分よこしまな気持ちで新潟を訪れた。お酒は総会後の情報交換会で堪能し、20種類ほどいただいたが味の違いが分かるのは最初だけで、あとはどれも同じに感じた（やれやれ）。6月7日の総会内容は「日本樹木医会ニュース144号」に詳細があるので割愛し、ここでは翌日のエクスカーション「佐渡コース」について報告する。

佐渡島に渡るのは生まれて初めてだった。コースには「羽吉の大クワ」「大佐渡の天然杉」「牛尾神社の安産杉」「村雨のマツ」など見応えのある木々が多くあった。羽吉の大クワは国指定天然記念物だが、往時の面影を残すものの老体をさらす状態。国指定とはいうものの、「指定解除」も選択の一つではないかと思った。

また、佐渡といえば「トキ」が有名だが。「生きたトキを見たい」というのも目的の一つだった。

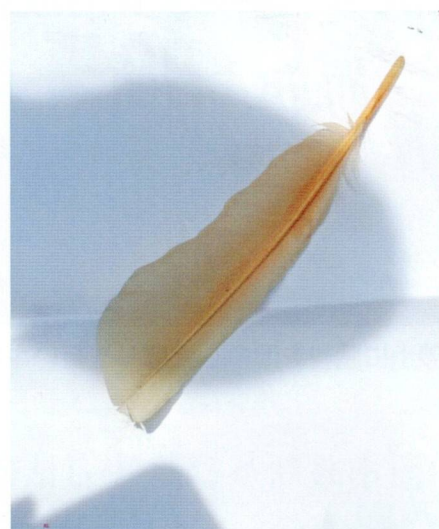
しかし、トキロードを走ってもなかなか姿は見えず、最後の最後に一瞬だけ見ることができた。

さらに、牛尾神社の宮司さんが朝の掃除で拾ったというトキの羽を見せていただいた。「トキの羽を見ると幸運が訪れる」とのことなので、今後の楽しみにしたいと思う。

(第24期) 梶原 利廣



羽吉の大クワ（国指定天然記念物）



トキの羽根

岡山市保存樹指定に携わって

私が約20年間、総代を務めている、広谷山西方寺（岡山市東区広谷）の境内には見事なシダレザクラがあり、この桜を後世に残したいと思い、住職を説得して岡山市保存樹に申請した。



申請には所有者による提出書類が必要で、さらに厳しい条件がある、岡山市環境保全条例施行規則では、幹周囲が1.5m以上（高さ1.5m地点）または樹高15m以上であることが定められており、調査の結果、いずれの条件も満たしていた。

その後、審議会で審査され、令和7年6月に保存樹として正式に指定された。申請から決定までに約2年もかり、保存樹の指定は容易ではないと感じたが、大切な樹木を守る意義も実感した。今後も保存樹活動を続け、岡山市の緑化保全に努めていきたいと思う。

(第11期) 片岡 栄一

6. トピックス

New-face

新入会員の紹介

さとう まんたろう

第33期 佐藤 万太郎

広島県福山市の33期、佐藤万太郎と申します。米国に本部を置くISAの認定ツリークライマーという資格と、愛知県に本部を置くアーボリストトレーニング研究所(ATI)の樹護士アーボリストという資格を取得しており、安全に安全に留意しながらツリークライミングによる樹木管理を行っている。

南九州大学造園学部を卒業後、京都の造園会社に就職。その後、家業である造園材料卸売(主に庭石)の仕事に就いた。ツリークライミングの技術を習得し、危険木や巨樹名木に携わる中で、樹木に関する知識を深めるために樹木医になった。樹木に携わる人々とのより良い関係作りのお手伝いが出来ればと思う。

趣味でお茶を習っており、流派は裏千家で茶名は宗万です。皆様どうぞご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

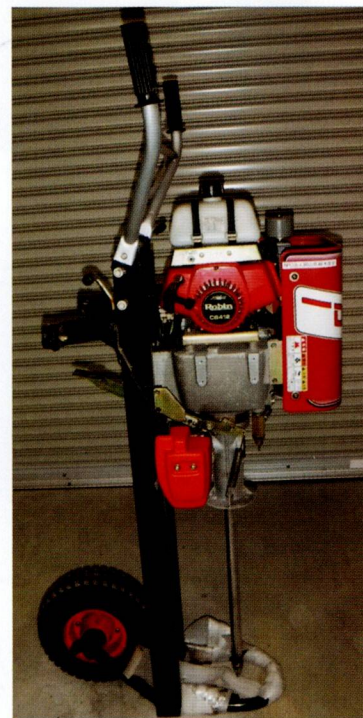


樹木医の逸品

樹木医が使用する珍しい道具のご紹介

樹木が衰弱する要因の一つに人による踏圧がある。これは木の周りを人が歩くことによって土が堅くなり、根の成長や呼吸が阻害されることで木が弱る現象である。

これを防止するためには固まった土の中に圧搾空気を入れて、土の密着をほぐしてやる必要があるが、この作業をエアレーションといい、このダガーは自動で深さ約50cmまで貫入し、約10kg/cm²の圧力で空気を噴射し、土壌をほぐし、発根領域を拡大する。さらにその貫入穴に肥料や粉炭などを入れ、発根促進処置を施すことで樹勢の回復を目指すものである。



ダガー (DAGGER) CB-412



新見市羅生門桜園におけるエアレーション作業の様子



会員名簿

登録番号	登録期	氏 名	役職・委員
340	5期	國忠 征美	理事長
2465	25期	大賀 哲哉	副理事長・編集
1114	14期	魚井 聖一	理事
1314	15期	時光 邦憲	理事
817	11期	片岡 栄一	理事
2666	26期	山崎 真理	監事
1856	20期	猪 雅人	社員
2004	21期	小林 智	社員
2169	22期	中野 聡	社員
2356	24期	梶原 利廣	社員・編集
2792	28期	大熊 沙織	社員
3037	30期	竹入 隆弘	社員・編集
3238	32期	永美 暢久	社員
3327	33期	佐藤 万太郎	社員

特別顧問

千葉 喬三

元岡山大学学長

賛助会員

個 人

法 人

武田 浩晃
森田 宜嗣
オルソン 良子
片岡 良一
則信 誠司
廣畑 智成

河内 孝介
菜畑 慶治

(株) 武田芳翠園
(株) 山都屋
(株) 山本造園
(株) 小山庭苑
(有) 福起園

編集後記

樹木医ジャーナル第6号をお読みいただきありがとうございました。樹木医の活動や役割を知っていただけると嬉しいです。

樹木医は、大切な木を診断・治療する身近な木のお医者さんです。この会報誌を通じて、樹木医をもっともっと知ってもらえる機会になることを願っています。最後になりましたが、会員の皆様のご協力のおかげで、刊行することができました。皆様に感謝申し上げます。



NPO法人 岡山県樹木医会

事務局

〒702-8001 岡山市中区沖元488

事務局長 片岡 栄一

TEL 090-7545-2614 / mail info@okayamajumokui.com

HPはこちらから

